



2020年8月21日

各 位

会 社 名 株式会社 梅 の 花
代 表 者 名 代表取締役社長 本 多 裕 二
(コード番号 7604 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役 経営計画担当
鬼塚 崇 裕
(TEL 0942-38-3440)

(訂正・数値データ訂正) 「2020年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2020年7月14日に発表いたしました「2020年4月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部誤りがございましたので下記のとおり訂正してお知らせいたします。

訂正箇所には下線を付して表示しております。

なお、数値データ(XBRLデータ)にも訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正の理由

2020年4月期決算短信発表後の有価証券報告書の作成過程におきまして、記載の内容に一部訂正が生じたので、提出済の決算短信を訂正させて頂くものであります。なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

2. 訂正の内容

○サマリー情報

1. 2020年4月期の連結業績(2019年5月1日～2020年4月30日)

【訂正前】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月期	<u>△943</u>	<u>△1,541</u>	1,793	2,195
2019年4月期	1,484	△1,245	△1,152	2,885

【訂正後】

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月期	<u>△831</u>	<u>△1,658</u>	1,793	2,195
2019年4月期	1,484	△1,245	△1,152	2,885

○添付資料 4 ページ

1. 経営成績等の概況 (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、6億90百万円減少し、21億95百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は9億43百万円（前期は14億84百万円の収入）となりました。

前期に比べ24億28百万円減少した主な要因は、税金等調整前当期純損失が29億3百万円、のれん償却額が2億99百万円増加したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は15億41百万円（前期は12億45百万円の支出）となりました。

前期に比べ2億96百万円増加した主な要因は、有形固定資産の取得による支出が4億53百万円減少した一方、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が7億16百万円増加したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は17億93百万円（前期は11億52百万円の支出）となりました。

前期に比べ29億46百万円増加した主な要因は、金融機関からの長期借入れによる収入が20億円、短期借入金の純増減額が19億円、長期借入金の返済による支出が9億91百万円増加したことによるものであります。

【訂正後】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して、6億95百万円減少し、21億95百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、減少した資金は8億31百万円となりました。

資金が減少した主な要因は、税金等調整前当期純損失が39億45百万円、減価償却費及び減損損失27億29百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は16億58百万円となりました。

資金が減少した主な要因は、有形固定資産の取得による支出が6億74百万円、及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が8億33百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は17億93百万円となりました。

資金が増加した主な要因は、金融機関からの長期借入れによる収入が23億円、短期借入金の純増減額21億円、長期借入金の返済による支出が26億円等によるものであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記 (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月 1日 至 2019年 4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年 5月 1日 至 2020年 4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△1,041,914	△3,945,694
減価償却費	714,703	1,167,889
減損損失	1,503,288	1,561,478
のれん償却額	27,552	326,865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,008	△91,738
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	44,676	54,574
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△19,665	△14,459
受取利息及び受取配当金	△18,192	△20,479
支払利息	35,829	62,722
過年度決算訂正関連費用	—	196,910
持分法による投資損益 (△は益)	△6,701	22,692
受取補償金	—	△40,000
補助金収入	△225,000	△21,181
固定資産除売却損	37,962	37,848
関係会社株式評価損	—	31,961
課徴金	95,004	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,743	1,207,461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△159,816	124,845
仕入債務の増減額 (△は減少)	114,087	△674,357
その他	237,606	△637,674
小計	1,321,685	△650,334
利息及び配当金の受取額	13,838	14,747
利息の支払額	△35,487	△63,235
和解金の支払額	△43,500	—
補償金の受取額	—	40,000
補助金の受取額	225,000	21,181
法人税等の支払額	△24,188	△108,758
法人税等の還付額	27,425	—
過年度決算訂正関連費用の支払額	—	△196,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484,773	△943,310
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	16,107	110,000
有形固定資産の取得による支出	△1,128,037	△674,847
有形固定資産の除却による支出	△24,855	△40,288
無形固定資産の取得による支出	△20,043	△68,897
投資有価証券の取得による支出	—	△102,683
資産除去債務の履行による支出	△40,625	△114,561
敷金及び保証金の回収による収入	19,390	180,371
敷金及び保証金の差入による支出	△60,196	△102,280
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△716,521
その他	△6,758	△11,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,245,018	△1,541,299

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	2,100,000
長期借入れによる収入	300,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,608,986	△2,600,564
配当金の支払額	△39,797	—
その他	△3,867	△5,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,152,650	1,793,974
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△912,896	△690,635
現金及び現金同等物の期首残高	3,798,603	2,885,707
現金及び現金同等物の期末残高	2,885,707	2,195,071

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月 1日 至 2019年 4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年 5月 1日 至 2020年 4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△1,041,914	△3,945,694
減価償却費	714,703	1,167,889
減損損失	1,503,288	1,561,478
のれん償却額	27,552	326,865
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24,008	△91,738
閉店損失引当金の増減額 (△は減少)	—	12,797
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	44,676	54,574
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△19,665	△14,459
受取利息及び受取配当金	△18,192	△20,479
支払利息	35,829	62,722
過年度決算訂正関連費用	—	196,910
持分法による投資損益 (△は益)	△6,701	22,692
受取補償金	—	△40,000
補助金収入	△225,000	△21,181
固定資産除売却損	37,962	37,848
関係会社株式評価損	—	31,961
課徴金	95,004	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△41,743	1,207,461
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△159,816	124,845
仕入債務の増減額 (△は減少)	114,087	△674,357
その他	237,606	△538,153
小計	1,321,685	△538,016
利息及び配当金の受取額	13,838	17,401
利息の支払額	△35,487	△63,235
和解金の支払額	△43,500	—
補償金の受取額	—	40,000
補助金の受取額	225,000	21,181
法人税等の支払額	△24,188	△111,429
法人税等の還付額	27,425	—
過年度決算訂正関連費用の支払額	—	△196,910
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,484,773	△831,009
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	16,107	110,000
有形固定資産の取得による支出	△1,128,037	△674,847
有形固定資産の除却による支出	△24,855	△40,288
無形固定資産の取得による支出	△20,043	△68,897
投資有価証券の取得による支出	—	△102,683
資産除去債務の履行による支出	△40,625	△114,561
敷金及び保証金の回収による収入	19,390	180,371
敷金及び保証金の差入による支出	△60,196	△102,280
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△833,822
その他	△6,758	△11,591
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,245,018	△1,658,600

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年4月30日)	当連結会計年度 (自 2019年5月1日 至 2020年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	200,000	2,100,000
長期借入れによる収入	300,000	2,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,608,986	△2,600,564
配当金の支払額	△39,797	—
その他	△3,867	△5,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,152,650	1,793,974
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△912,896	△695,635
現金及び現金同等物の期首残高	3,798,603	2,885,707
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	5,000
現金及び現金同等物の期末残高	2,885,707	2,195,071

以 上